

世界の高配当株式ファンド（通貨選択シリーズ・毎月分配型）オーストラリアドルコース 〈愛称 セカハイ〉

償還 運用報告書（全体版）

第82期（償還）（償還日 2018年7月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「世界の高配当株式ファンド（通貨選択シリーズ・毎月分配型）オーストラリアドルコース」は、信託約款の規定に基づき、2018年7月5日に信託期間が終了し、償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2011年9月16日から2018年7月5日までです。
運用方針	主として、世界の高配当利回り株式を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641626>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近25期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 %	投 資 組 入 比	信 託 券 率 %	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
58期(2016年7月11日)	円 銭 9,153		円 100			% —		% 96.9	百万円 78
59期(2016年8月9日)	9,505		100	△ 4.3		—		97.0	83
60期(2016年9月9日)	9,512		100	1.1		—		97.0	83
61期(2016年10月11日)	9,257		100	△ 1.6		—		96.9	83
62期(2016年11月9日)	9,448		100	3.1		—		97.1	83
63期(2016年12月9日)	10,026		100	7.2		—		96.4	87
64期(2017年1月10日)	10,161		100	2.3		—		97.0	107
65期(2017年2月9日)	10,174		100	1.1		—		97.0	105
66期(2017年3月9日)	10,472		100	3.9		—		96.4	107
67期(2017年4月10日)	10,093		100	△ 2.7		—		96.8	76
68期(2017年5月9日)	10,165		100	1.7		—		97.1	77
69期(2017年6月9日)	10,041		100	△ 0.2		—		97.5	59
70期(2017年7月10日)	10,330		100	3.9		—		97.0	60
71期(2017年8月9日)	10,396		100	1.6		—		96.9	59
72期(2017年9月11日)	10,125		100	△ 1.6		—		97.7	61
73期(2017年10月10日)	10,459		100	4.3		—		97.0	62
74期(2017年11月9日)	10,427		100	0.7		—		97.0	65
75期(2017年12月11日)	10,197		100	△ 1.2		—		97.3	63
76期(2018年1月9日)	10,752		100	6.4		—		95.7	70
77期(2018年2月9日)	9,528		100	△10.5		—		96.8	59
78期(2018年3月9日)	9,489		100	0.6		—		97.1	55
79期(2018年4月9日)	9,175		100	△ 2.3		—		97.0	47
80期(2018年5月9日)	9,154		100	0.9		—		96.8	47
81期(2018年6月11日)	9,367		100	3.4		—		96.9	43
(償還時)	(償還価額)								
82期(2018年7月5日)	9,054.07		—	△ 3.3		—		—	37

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

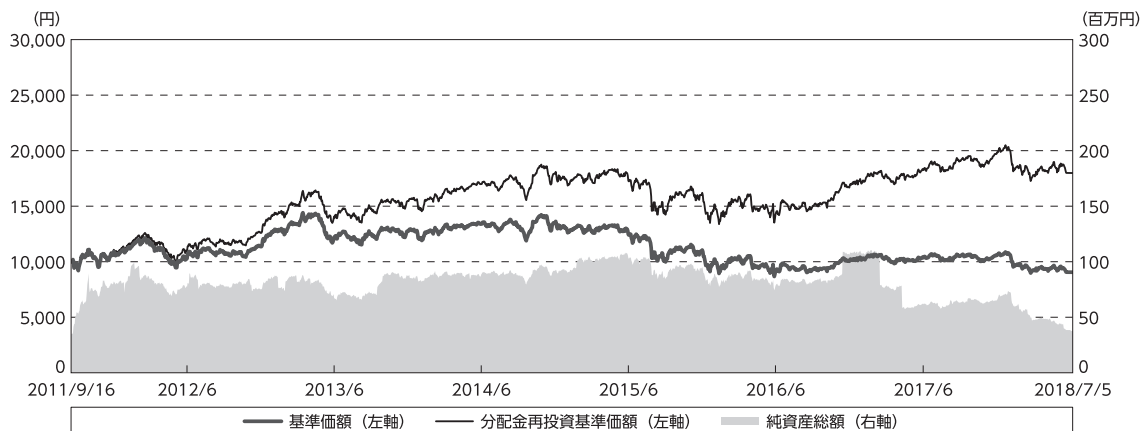
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率	
第82期	(期 首) 2018年6月11日	円 銭 9,367	% -	% 96.9	
	6 月 末	9,056	△3.3	-	
	(償還時) 2018年7月5日	(償還価額) 9,054.07	△3.3	-	

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2011年9月16日～2018年7月5日)

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円
 第82期末（償還日）：9,054円07銭（既払分配金（税込み）：7,640円）
 騰 落 率：79.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の高配当利回り株式に実質的な投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっておりまいた。また、原則として原資産通貨売り、オーストラリアドル買いの為替取引を行ないました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・世界各国の中央銀行による金融緩和政策が継続したことや追加的な金融緩和策が実施されたこと。
- ・世界景気の回復期待が高まったこと。
- ・米国の税制改革法案が可決され、企業収益の押し上げ効果となったこと。
- ・対オーストラリアドルで円安傾向となったこと。

＜値下がり要因＞

- ・欧州債務危機に対する懸念が高まったこと。
- ・地政学的リスクや貿易戦争への懸念が高まったこと。
- ・期間の半ばなどにおいて中国景気の減速が懸念されたことや資源価格が低迷したこと。

投資環境

（海外株式市況）

世界の株式市場における株価は、期間の初めから期間末にかけて、総じて上昇基調となりました。期間の初めは、欧州債務危機に対する懸念などから下押しする局面はあったものの、欧州連合（EU）・ユーロ圏当局による対応策への期待や実際の取り組みに加えて、世界各国の中央銀行による金融緩和政策が実施されたことなどから、総じて上昇基調で始まりました。その後も、米国の「財政の崖」問題や地政学的リスクへの懸念などが一時的な下押し要因となったものの、世界各国の中央銀行による金融緩和政策の継続や追加的な金融緩和策が実施され、世界景気の回復期待が高まったことなどから、上昇基調が継続しました。2015年から2016年末にかけては、中国景気の減速懸念、資源価格の下落などが売り材料となる一方、中国における金融緩和策や経済対策、米国における減税や財政支出の拡大による景気刺激策への期待などが買い材料となり、総じて横ばい基調となりました。2017年以降は、貿易戦争への懸念などはあったものの、世界の景気見通しが改善したことや米国において税制改革が実現し、主要企業の業績予想が大きく上方修正されたことなどから、再び上昇基調となりました。

（国内短期金利市況）

期間の初めから2013年1月にかけては、日銀がデフレ脱却に向けて金融緩和の強化を実施したことなどを背景に、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を挟んだ水準で、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は概ね0.1%を上回る水準で推移しました。

2013年2月から2015年12月にかけては、2013年3月に黒田日銀総裁が就任後、4月に「量的・質的金融緩和」を導入したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、TB3ヵ月物金利は、2014年9月にはマイナス金利まで低下し、その後も概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて、無担保コール翌日物金利は-0.07%近辺まで低下して期間末を迎えました。TB3ヵ月物金利は、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.14%近辺にて期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため「グローバル・ハインカム・エクイティ・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2011年9月16日の設定以来、約6年9ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2018年7月5日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（グローバル・ハインカム・エクイティ・ファンド オーストラリアドル・クラス）

株価指標面から割安感が強く、業績や財務面で安心感があり、相対的に高い配当水準を維持することが期待される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

国別では、期間の前半は、イギリス、スペインなどを総じて積極姿勢とする一方で、ドイツ、オーストラリアなどは総じて消極姿勢としました。期間の後半は、カナダ、イタリア、ノルウェーなどを総じて積極姿勢とする一方、ドイツ、フランス、スイスなどを総じて消極姿勢としました。業種別では、期間の前半は、業績面で安定感があるヘルスケアを総じて積極姿勢としました。期間の後半は、成長率が高く株主還元策の拡充が期待される情報サービスなどを総じて積極姿勢とし、成長性で見劣りし金利上昇により相対的に魅力度が低下する公益などを総じて消極姿勢としました。

また、原則として原資産通貨売り、オーストラリアドル買いの為替取引を行ないました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

信託期間中における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は7,640円（税込み）となりました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○ 1万口当たりの費用明細

(2018年6月12日～2018年7月5日)

項 目	第82期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 6	% 0.067	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(2)	(0.018)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(4)	(0.048)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(1)	(0.006)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	7	0.074	
作成期間の平均基準価額は、9,056円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年6月12日～2018年7月5日)

投資信託証券

銘 柄		第82期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	千口	千円	千口	千円	
グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンドオーストラリアドル・クラス	—	—	39,994	40,679	

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第82期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マナー・アカウント・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 42	千円 42

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月12日～2018年7月5日)

利害関係人との取引状況

＜世界の高配当株式ファンド（通貨選択シリーズ・毎月分配型）オーストラリアドルコース＞

区 分	第82期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 40	百万円 40	% 100.0
金銭信託	96	96	100.0	96	96	100.0

＜マナー・アカウント・マザーファンド＞

区 分	第82期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 5,029	百万円 5,029	% 100.0	百万円 5,029	百万円 5,029	% 100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年6月12日～2018年7月5日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年6月12日～2018年7月5日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年7月5日現在)

2018年7月5日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第81期末	
		口	数
グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド オーストラリアドル・クラス			千口 39,994
合	計		39,994

親投資信託残高

銘	柄	第81期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 42

○投資信託財産の構成

(2018年7月5日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 38,488	% 100.0
投資信託財産総額	38,488	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時	
	2018年7月5日現在	
	円	
(A) 資産	38,488,169	
コール・ローン等	38,488,169	
(B) 負債	931,359	
未払解約金	901,931	
未払信託報酬	26,490	
未払利息	68	
その他未払費用	2,870	
(C) 純資産総額(A-B)	37,556,810	
元本	41,480,577	
償還差損金	△ 3,923,767	
(D) 受益権総口数	41,480,577口	
1万口当たり償還価額(C/D)	9,054円07銭	

(注) 当ファンドの第82期首元本額は46,206,963円、第82期中追加設定元本額は161,087円、第82期中一部解約元本額は4,887,473円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第82期0.905407円です。

(注) 2018年7月5日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は3,923,767円です。

○損益の状況

項 目	第82期	
	2018年6月12日～ 2018年7月5日	
	円	
(A) 配当等収益	△	553
支払利息	△	553
(B) 有価証券売買損益	△	1,269,360
売買益		26,684
売買損	△	1,296,044
(C) 信託報酬等	△	29,361
(D) 当期損益金(A+B+C)	△	1,299,274
(E) 前期繰越損益金	△	5,282,591
(F) 追加信託差損益金		2,658,098
(配当等相当額)	(15,008,953)
(売買損益相当額)	(△)	12,350,855)
償還差損金(D+E+F)	△	3,923,767

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年9月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年7月5日		資産総額	38,488,169円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	931,359円
受益権口数	35,016,849口	41,480,577口	6,463,728口	純資産総額	37,556,810円
元本額	35,016,849円	41,480,577円	6,463,728円	受益権口数	41,480,577口
				1万円当たり償還金	9,054円07銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	61,364,485円	60,828,803円	9,913円	－円	－%
第2期	71,066,726	76,184,884	10,720	80	0.8
第3期	77,313,158	80,689,402	10,437	80	0.8
第4期	75,296,425	79,360,753	10,540	80	0.8
第5期	77,166,673	86,679,333	11,233	80	0.8
第6期	72,248,859	84,621,540	11,713	80	0.8
第7期	72,855,756	82,715,919	11,353	80	0.8
第8期	72,117,748	76,081,707	10,550	80	0.8
第9期	74,779,886	74,565,903	9,971	80	0.8
第10期	80,683,767	85,859,458	10,641	80	0.8
第11期	71,883,397	79,843,669	11,107	80	0.8
第12期	72,221,421	77,835,321	10,777	80	0.8
第13期	72,433,307	77,887,972	10,753	80	0.8
第14期	75,487,545	79,711,739	10,560	80	0.8
第15期	67,525,741	75,112,395	11,124	80	0.8
第16期	67,869,913	80,534,887	11,866	80	0.8
第17期	67,830,883	86,272,820	12,719	80	0.8
第18期	64,287,870	85,691,288	13,329	80	0.8
第19期	61,239,683	84,661,757	13,825	80	0.8
第20期	57,369,377	80,843,109	14,092	100	1.0
第21期	58,996,812	73,233,390	12,413	100	1.0
第22期	56,386,554	70,091,526	12,431	100	1.0
第23期	57,216,760	68,395,793	11,954	100	1.0
第24期	57,336,516	68,790,868	11,998	100	1.0
第25期	58,258,686	70,132,730	12,038	100	1.0
第26期	68,676,211	87,960,062	12,808	100	1.0
第27期	68,669,791	86,619,151	12,614	100	1.0
第28期	66,109,958	85,085,314	12,870	100	1.0
第29期	67,367,282	83,052,803	12,328	100	1.0
第30期	68,627,076	88,870,100	12,950	100	1.0

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	67,508,398円	87,698,758円	12,991円	100円	1.0%
第32期	67,909,546	89,554,933	13,187	100	1.0
第33期	65,596,531	87,928,955	13,405	100	1.0
第34期	67,518,449	89,816,318	13,302	100	1.0
第35期	68,467,866	87,084,563	12,719	100	1.0
第36期	66,137,298	90,215,233	13,641	100	1.0
第37期	67,437,149	85,517,360	12,681	100	1.0
第38期	68,230,338	92,505,978	13,558	100	1.0
第39期	67,994,293	94,114,454	13,842	100	1.0
第40期	68,976,881	91,748,746	13,301	100	1.0
第41期	72,055,160	92,713,128	12,867	100	1.0
第42期	78,687,084	101,579,487	12,909	100	1.0
第43期	79,646,121	102,264,098	12,840	100	1.0
第44期	78,492,802	102,762,041	13,092	100	1.0
第45期	79,261,557	101,233,333	12,772	100	1.0
第46期	83,205,634	97,137,584	11,674	100	1.0
第47期	84,548,420	102,727,936	12,150	100	1.0
第48期	83,613,140	86,650,008	10,363	100	1.0
第49期	85,129,184	92,548,699	10,872	100	1.0
第50期	85,936,610	95,530,698	11,116	100	1.0
第51期	85,304,340	93,383,862	10,947	100	1.0
第52期	85,644,532	82,695,706	9,656	100	1.0
第53期	86,260,014	81,373,344	9,433	100	1.0
第54期	86,036,619	85,611,119	9,951	100	1.0
第55期	86,376,182	84,897,083	9,829	100	1.0
第56期	87,675,291	82,426,503	9,401	100	1.0
第57期	87,693,362	84,811,213	9,671	100	1.0
第58期	85,810,356	78,540,507	9,153	100	1.0
第59期	87,837,490	83,485,655	9,505	100	1.0
第60期	87,916,989	83,623,646	9,512	100	1.0
第61期	90,208,540	83,504,828	9,257	100	1.0
第62期	88,156,413	83,287,784	9,448	100	1.0
第63期	87,322,440	87,545,892	10,026	100	1.0
第64期	106,135,788	107,848,847	10,161	100	1.0
第65期	104,180,020	105,992,666	10,174	100	1.0
第66期	102,897,612	107,756,015	10,472	100	1.0
第67期	75,530,627	76,233,883	10,093	100	1.0
第68期	76,536,732	77,801,667	10,165	100	1.0
第69期	59,049,942	59,291,863	10,041	100	1.0

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	58,739,021円	60,676,113円	10,330円	100円	1.0%
第71期	57,091,903	59,351,822	10,396	100	1.0
第72期	61,043,268	61,809,122	10,125	100	1.0
第73期	60,213,385	62,979,772	10,459	100	1.0
第74期	63,034,472	65,728,939	10,427	100	1.0
第75期	62,413,511	63,644,168	10,197	100	1.0
第76期	65,424,227	70,345,989	10,752	100	1.0
第77期	62,640,193	59,681,299	9,528	100	1.0
第78期	58,940,170	55,925,692	9,489	100	1.0
第79期	51,703,782	47,436,356	9,175	100	1.0
第80期	51,884,352	47,496,954	9,154	100	1.0
第81期	46,206,963	43,283,302	9,367	100	1.0

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	9,054円07銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2018年6月12日から2018年7月5日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。